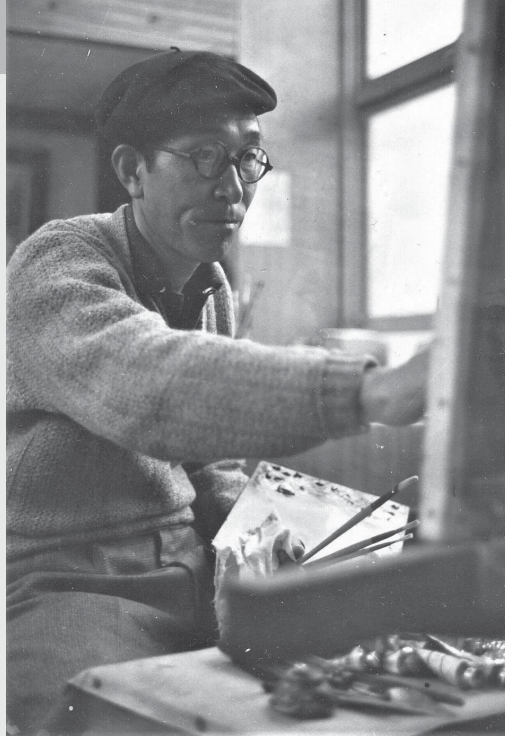


山形県村山市大淀地区の最上川河畔に、赤い屋根のアトリエ(画室)が建ちました。1971(昭和46)年のことです。

真下は亡くなりましたが、ご遺族が補修しながら大切に保存されてきました。昨年の豪雨で被災し、床材の張り替え等改修を終えました。その「大淀アトリエ」が今年50周年を迎えることを記念して、1日限定で内部の公開を行います。

企画展示室では山形市小白川町にある真下のアトリエの再現を行います。真下が山形大学で講師をしていた1956(昭和31)年に建てられました。

また同展示室では真下が大淀アトリエ周辺で描いた最上川を、2期に分けて展示いたします。併せてご覧ください。



小白川アトリエで制作する真下慶治

◆ 画家のアトリエ  
9月3日(金) - 11月9日(火)

◆ 最上川小品展(1)  
9月3日(金) - 10月5日(火)

◆ 最上川小品展(2)  
10月8日(金) - 11月9日(火)

大淀アトリエ参観日  
アトリエ・トーク

日時: 10月9日(土)

- ① 10:00~10:30
- ② 11:00~11:30
- ③ 13:30~14:00
- ④ 14:30~15:00

場所: 大淀アトリエ

定員: 各回10名



大淀アトリエからの写真



大淀アトリエ前で窓付きテントを張って制作した

## 真下慶治 略歴

- 1914(大正3) 3月5日 山形県最上郡戸沢村津谷に生まれる
- 1931(昭和6) 新荘中学校を卒業後、文化学院美術部に入学  
石井柏亭らの指導を受ける
- 1940(昭和15) 紀元二千六百年奉祝美術展覧会に「雪の最上川」  
が入選、翌年イタリア政府買上げ
- 1946(昭和21) 第1回日展に「最上川冬景」が入選、特選  
文部省買上げ(東京芸術大学所蔵)  
第2回日展に「雪景」が入選、特選  
一水会委員となる
- 1956(昭和31) 山形市小白川町に新居とアトリエを建て転居
- 1958(昭和33) 第4回 斎藤茂吉文化賞受賞
- 1967(昭和42) 第10回新日展に「最上川雲」を出品、菊華賞受賞
- 1971(昭和46) 第3回改組日展審査員となる(以降3回審査員)  
村山市大淀にアトリエを建てる
- 1972(昭和47) 山形大学教育学部教授を退官
- 1988(昭和63) 松山町(現 酒田市)にアトリエを建てる
- 1992(平成4) 第7回 小山敬三美術賞受賞
- 1993(平成5) 山形大学医学部附属病院に入院  
9月8日白血病のため逝去、79歳

真下慶治の妻であり、一昨年末で当館館長を務めた真下清美氏が、洋画家・真下慶治やアトリエについてお話しします。美術館の展示をご覧ください。からのご参加がおすすめです。

【お申込み】 ◆ 電話またはメール ◆ 先着順 ◆ 10月7日(木)迄

電話 0237-52-3195 またはメール mogamigawa@city.murayama.lg.jpに  
お申込み下さい。① お名前 ② 参加人数 ③ 参加時間 ④ 電話番号  
をお伝えください。

### 【当日】

- ・当日は歩きやすい靴でお越しください。
- ・駐車場は最上川美術館駐車場をご利用ください。  
アトリエに駐車場はございません。
- ・アトリエに行かれる前に美術館受付で整理券を  
お受け取り下さい。
- ・最上川美術館駐車場から大淀アトリエまでは  
約500mです。
- ・雨天決行。なお天候、川の状態によっては  
次の日に順延になる場合がございます。



同時開催  
常設展示室

第3回 最上川芸術祭 2021  
狩野宏明・福崎翼二人展 -変装する粒子-  
9月3日(金) - 10月5日(火)

真下慶治 最上川 III ~帰帰~  
10月8日(金) - 令和4年1月11日(火)

- ・発熱や咳など、風邪症状のみられる方は、来館をお控えください。
- ・入館時の検温・手指の消毒・来館者情報の記入にご協力ください。
- ・館内ではマスクを着用し、人との十分な間隔を保ってご鑑賞ください。
- ・館内が過密にならないよう、入場制限させていただく場合がございます。
- ・15名以上でお越しの方は事前にご連絡ください。